

第五十号議案

債権の放棄について

右の議案を提出する。

令和八年二月十七日

提出者

江戸川区長

斉

藤

猛

債権の放棄について
左記のとおり債権を放棄する。

記

一 債権の概要

(一) 債務者 江戸川区民

(二) 債権の名称 生活保護費返還金

(三) 債権の総額 五十万二千八百三十円

二 債権の内訳

(一) 債権ア 債権の額 八万九千三百九十二円

債権発生日 令和六年四月三十日

債権発生理由 地方自治法施行令（昭和二十二年政令第十

六号）第一百五十九条

(二) 債権イ 債権の額 三十一万二千八百七十二円

債権発生日 令和六年七月十九日

債権発生理由 生活保護法（昭和二十五年法律第四百十四

号）第六十三条

(三) 債権ウ 債権の額 十万五百六十六円

債権発生日 令和六年八月二日

債権発生理由 生活保護法第六十三条

三 放棄する理由

裁判所が破産法（平成十六年法律第七十五号）第二百五十二条第一項の規定に基づき、令和七年五月十四日付けで債務者の免責許可の決定を行ったことにより、債権を回収する見込みがないため。

（説明）

債権を回収する見込みがないため、区の権利を放棄する必要があるので、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第九十六条第一項第十号の規定により、本案を提出いたします。